

テーマ案	コンビーナ案(敬称略)*
細菌を取り巻く機能性ペプチドのup to date	田端 厚之(徳島大学大学院 社会産業理工学研究所) 長岡 功(順天堂大学大学院医学研究科 生化学・生体防御学)
環境に対応する微生物の生存戦略	中田匡宣(大阪大学大学院歯学研究科)
バクテリアの表層構造の構築と機能	小嶋誠司(名古屋大学・大学院理学研究科生命理学専攻) 塩見大輔(立教大学・理学部・生命理学科)
感染症に対する新規創薬は可能か? —低分子創薬とバイオ医薬品の可能—	中川一路(京都大学大学院医学研究科) 澤智裕(熊本大学大学院生命科学研究所)
本邦における高病原性微生物研究	藤永由佳子(金沢大学・医薬保健研究域医学系細菌学)
非結核性抗酸菌 (NTM) と、増加著しい難治性のNTM症	阿戸 学(国立感染症研究所ハンセン病センター) 立石善隆(新潟大学医学部細菌学)
感染・共生のゆらぎ - 細菌は感染と共生のゆらぎの中でどのように運命を決めるのか?	三室仁美(大阪大学)
環状ヌクレオチド: 細菌の増殖とふるまいを制御する低分子シグナリングの機能と役割	桑原知巳(香川大学医学部分子微生物)
食の安全確保に果たす細菌学の役割	関崎 勉(東大)・寺嶋 淳(岩手大)
話題の感染症	山崎伸二(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)
電子顕微鏡を用いた細菌の微細構造解析	本間道夫(名古屋大学理学研究科) 宮田真人(大阪市立大学理学研究科)
RNAで細菌を制御する	森田 鉄兵(鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科) 宮腰 昌利(筑波大学 医学医療系)
Beyond antibiotics — 感染症制御に向けた生物学	飯田哲也(大阪大学微生物病研究所)
細菌感染とメンブレン	新崎恒平(東京薬科大学 分子細胞生物学研究室) 久堀智子(岐阜大学大学院医学系研究科 病原体制御学分野)
薬剤耐性菌問題の切り札! ファージセラピーの実現に向けた最新の研究	常田 聡(早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科) 川野 光興(中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科)
新たに分かってきた細菌のMVが担う役割とその応用	中尾龍馬(国立感染症研究所 細菌第一部) 豊福雅典(筑波大学・生命環境系)
多角的な研究アプローチで再考する肺炎球菌感染症 -疫学からワクチン・治療法まで-	木村聡一郎(東邦大学医学部) 金城雄樹(東京慈恵医科大学医学部)
真菌の環境適応術を紐解く	未定
常在菌叢、無症候性保菌の新たな展開	未定
感染と免疫の分子機構	未定
人的交流増加による新たな病原菌対応への日本細菌学会のミッション -入管法改正とオリンピック開催に向けて-	未定
日本細菌学会が目指す産官学連携の戦略	未定
細菌学若手コロッセウム報告ワークショップ	未定
From understanding of AMR to development of drugs against AMR(国際シンポジウム)	未定
外国人特別講演(Prof. Eric Rubin)「Genetic tools for making better drugs and vaccines」	未定
私はこれで評価されてPIIになれたのだと思います。 ~PIIになるには~	未定
特に本邦で耐性化が進んでいる薬剤耐性菌	未定
JST理事長・濱口道成氏講演「我が国における科学技術・イノベーションの戦略的推進」	未定